

ホタル観察会を実施しました

令和5年6月16日(金)、30日(金)に、かながわ環境整備センター管理地にある松越川管理用通路周辺で、ホタル観察会を実施しました。

このホタル観察会は、当センター前の松越川上流部の県管理地にある休耕田の復田をはじめとする緑地整備及び谷戸環境の保全活動の一環として行うものです。

今年で9回目となるホタル観察会には、2日間で延べ32家族111名の参加者が集まりました。19時30分からホタルの生態等、注意事項等説明の説明を行った後、19時45分ごろに現地会場に向かいました。



注意事項説明の様子



ホタルの生態説明の様子

松越川下流部ではゲンジボタルを、田んぼではヘイケボタルを確認することができ、皆さんホタルの幻想的な光にしばらくみとれていました。子供たちは目の前までホタルが近づいてきて喜んだり、友達とホタルを数え合ったりして楽しんでいました。

皆さんホタルの美しい光に身も心も癒されたのか、帰りの笑顔を見ると、子供も大人もホタル観察を満喫していただけたようです。

参加者からは、「とても楽しめました。ありがとうございました。」など、嬉しいお言葉をいただきました。

かながわ環境整備センターでは、当センター前の県有地にある風早の谷戸をホタルやトウキョウサンショウウオ等の貴重な生物のよりどころとして、また、地域の皆様の自然とのふれあいの場として大切に生かしていくため、引き続き当地の自然環境の保全活動に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



観測されたホタルのイメージ